

飲酒運転通報訓練等を終えて

八幡西警察署長の森邊です。

日中はまだ汗ばむ暑さですが、朝夕は過ごしやすくなりました。

飲酒運転撲滅の日である8月25日、当署管内から悪質危険な飲酒運転を撲滅するため、日中は黒崎カムズ商店街において飲酒運転通報訓練と飲酒運転撲滅パレードを、夜間は黒崎繁華街周辺の17箇所において飲酒検問を実施しました。

通報訓練とパレードには、北九州下関フェニックス、ギラヴァンツ北九州、タカギ北九州ウォーターウェーブの選手にもご参加いただき、飲酒運転撲滅宣言のほか、市民の方に対する広報啓発物の配布を行っていただきました。

当署の飲酒運転の検挙状況は、昨年1年間で50件のところ、本年は7月末現在で42件と、前年の総件数を大幅に上回る勢いであり、飲酒運転撲滅には程遠い状況にあります。

皆様におかれましては、飲酒運転は

「絶対しない、させない、許さない、そして、見逃さない」

という社会機運の醸成を図っていただくとともに、飲酒運転の可能性があったと感じた時は、迷わず110番するようお願いします。

当署といたしましては、今後も、署員一丸となって各種対策に取り組んで参りますので、皆さまの一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和7年9月

八幡西警察署長

もりべ としひろ
森邊 敏広

